

御中

## 雑誌掲載論文内報

下記のとおり掲載論文目次をあらかじめ内報いたします。御覧の上、貴社製品の関係ある論文がございましたら、広告掲載にご利用くださるようお勧め申し上げます。

(株)医学書院 販売・PR部 TEL 03-3817-5696

### 誌名 循環器ジャーナル (年4回: 1, 4, 7, 10月)

巻号 第75巻 第1号 2027年1月号  
発行 A4変判 8000部 オフセット  
広告締切 2026年11月09日  
発行予定 2027年01月07日

※広告料金の詳細につきましては、お申し込み先の広告代理店にお問い合わせください。

区分	論文題名	執筆者名	所属
特集	特集/臨床現場の疑問に即答する 肺高血圧症診療マニュアル —JCS2025 ガイドラインをふまえて	企画: 田村雄一	国際医療福祉大学三田病院肺高血圧症センター
	1. なぜ肺血管は硬くなるのか?—病態と分子メカニズム	磯部更紗	国際医療福祉大学医学部循環器内科
	2. どの患者でPHを疑い、どのような検査をすべきか?—臨床症状と診断アプローチ	伊波 巧	杏林大学医学部循環器内科学
	3. 誰に遺伝学的検査を行うべきか?—遺伝学の実際とリスク評価	片岡雅晴	産業医科大学第2内科学
	4. 心肺疾患合併例をどう見極めるか?—PAH確定診断と初期治療の勘所	辻野一三	北海道大学大学院医学研究院呼吸器内科学教室
	5. 治療方針はどうか?—リスク層別化をもとにしたアルゴリズムの実際	田村祐大	金沢循環器病院循環器内科
	6. 最初にどの薬を選び、3剤併用はいつ・どのように導入するか?—初期治療の実際と、プロスタサイクリン経路薬の使い分け	大郷 剛	国立循環器病研究センター肺循環科
	7. 治療が効かないときどうするか?—高リスク・治療抵抗例への対応	佐藤大樹	東北大学病院循環器内科
	8. 免疫抑制が必要な膠原病関連PAHとその実際は?—診療の勘所	白井悠一郎	日本医科大学アレルギー膠原病内科
	9. 小児・移行期世代のPAHをどう管理するか?	高月晋一	東邦大学医療センター大森病院小児医療センター (小児循環器科)
	10. ソタテルセプトは誰にいつ使うか?—新世代治療の展望	牧 尚孝	自治医科大学附属さいたま医療センター循環器内科
	11. CTEPHをどうか?—診断の第一歩と検査の組み立て	池田長生	東邦大学医療センター 大橋病院循環器内科
	12. このCTEPH症例は手術に回すべきか?—PEAの適応と管理	石田敬一	国際医療福祉大学成田病院心臓外科
	13. BPAは誰にどのように行うか?—標準化と合併症対策	新家俊郎	昭和医科大学病院循環器内科
14. 薬物療法はCTEPH治療に役立つか?—肺血管拡張薬とBPA/PEAの併用戦略	谷口 悠	神戸大学医学部附属病院循環器内科	

15. CTEPH の再発/増悪をどう防ぐか？—長期フォローアップの実際	細川和也	九州大学病院 ARO 次世代医療センター
16. 心不全に伴う PH をどう扱うか？— Group 2 の実臨床	北井 豪	国立循環器病研究センター心不全部
17. 呼吸器疾患に伴う PH はどう診るか？— Group 3 の対応	長岡鉄太郎	順天堂大学医学部附属順天堂医院呼吸器内科
18. 先天性心疾患に伴う PH をどう管理するか？— Eisenmenger 症候群を中心に	澤田博文	三重大学医学部附属病院小児・AYA がんとータルケアセンター
19. PH と右心不全をどう評価し、どう治療するか	朔 啓太	国立循環器病研究センター循環動態制御部
20. 妊娠を希望する女性にどう対応するか？—リスク管理とチーム医療	窪田佳代子	鹿児島大学大学院心臓血管・高血圧内科
21. PH 患者への心臓リハビリテーションを実際どう安全に進めるか？	合田あゆみ	杏林大学医学部附属病院循環器内科

#### 特記事項

循環器薬（肺高血圧症治療薬）の製薬企業、カテーテル・ガイドワイヤ等の製造企業、循環器体外循環装置（人工心肺装置）、循環動態モニタ装置の製造企業、AED・ペースメーカー製造企業、心電計・エコー等検査機器製造企業、電子カルテメーカー、遠隔医療・オンライン医療システム企業、医療用ウェアラブルデバイス製造企業など

※冊子制作の都合上、発行予定日、掲載内容、および執筆者を予告なく変更する場合がございますことをご了承ください。確定内容につきましては、弊社編集室へ直接お問い合わせください。